

令和6年度教育・文化関係表彰

特別功績者「児童生徒（団体）の部」、「優秀教職員の部」、「若手教職員奨励の部」、「優秀教職員（団体）の部」

<児童生徒（団体）の部>（3団体）

- 郡山市立郡山第二中学校管弦楽部
- 福島県立ふたば未来学園中学校男子バドミントン部
- 福島県立ふたば未来学園中学校女子バドミントン部

<優秀教職員の部>（19名）

- 野口 卓也 教諭（福島市立三河台小学校）
- 菅野 健彦 教諭（本宮市立岩根小学校）
- 宗像 裕美 主査（三春町立岩江小学校）
- 荒井真紀子 養護教諭（西郷村立熊倉小学校）
- 渡辺美千代 教諭（中島村立滑津小学校）
- 阿久津恵利子 主査（南会津町立田島小学校）
- 野辺田真実 主幹教諭（いわき市立平第三小学校）
- 早乙女まゆみ 教諭（福島市立松陵中学校）
- 吉田 豊 主任主査（二本松市立二本松第一中学校）
- 善方 昭博 教諭（天栄村立天栄中学校）
- 山澤 秀樹 教諭（棚倉町立棚倉中学校）
- 渡部 かおり 養護教諭（会津若松市立第三中学校）
- 山口 郁恵 栄養教諭（西会津町立西会津中学校）
- 渡部 兼介 教諭（相馬市立中村第一中学校）
- 西田 直人 教諭（福島県立福島南高等学校）
- 小野 寺洋子 教諭（福島県立白河高等学校）
- 宮田 貴志 教諭（福島県立会津学鳳高等学校）
- 伊藤 沙緒里 教諭（福島県立いわき総合高等学校）
- 日野 有里 教諭（福島県立須賀川支援学校）

<若手教職員奨励の部>（2名）

- 小島 望 教諭（郡山市立金透小学校）
- 難波 元生 教諭（福島市立吾妻中学校）

<優秀教職員（団体）の部>（2団体）

- 福島市立三河台小学校教職員
- 福島県立田村高等学校教職員

【表彰式】

- 日時 令和7年2月3日（月）13：30開式
- 場所 杉妻会館 4階 「牡丹」

令和6年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「児童生徒（団体）の部」受賞団体一覧 No.1

No	表彰団体名	推薦理由・実績	備考
1	郡山市立郡山第二中学校 管弦楽部	<p>第13回日本学校合奏コンクール2024全国大会グランドコンテスト 中学校の部にて最優秀賞（文部科学大臣賞）を受賞。</p> <p>（主催：日本学校合奏コンクール委員会） 令和6年10月27日、福島県郡山市のけんしん郡山文化センターで開催された同大会において、最優秀賞（文部科学大臣賞）を受賞した。</p>	
2	福島県立 ふたば未来学園中学校 男子バドミントン部	<p>第54回全国中学校バドミントン大会男子団体戦にて優勝。</p> <p>（主催：日本中学校体育連盟、日本バドミントン協会他） 令和6年8月21日から8月24日まで、福井県勝山市のジオアリーナで開催された同大会において、優勝した。</p>	3年連続
3	福島県立 ふたば未来学園中学校 女子バドミントン部	<p>第54回全国中学校バドミントン大会女子団体戦にて優勝。</p> <p>（主催：日本中学校体育連盟、日本バドミントン協会他） 令和6年8月21日から8月24日まで、福井県勝山市のジオアリーナで開催された同大会において、優勝した。</p>	2年連続

令和6年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員の部」受賞者一覧

No. 1

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
1	野口 卓也	教諭	福島市立三河台小学校	在籍校での研修主任としての取り組みや教科指導に長け、ミドルリーダーとしての役割も十分に果たし、児童が主役の授業づくりに欠かせない存在である。また、福島市教育委員会指導員、小学校教育研究会理科部会での講師、福島大学との連携などから、本県理科教育を牽引する存在と言っても過言ではないと思われる。
2	菅野 健彦	教諭	本宮市立岩根小学校	自己実現を目指す児童の育成を目指す岩根小学校において、道徳科、学級活動を中心とした授業の充実と授業改善を進める原動力として活躍した。道徳科、学級活動において、教職員の研究実践の柱となり、児童・保護者から厚い信頼を得ている。児童の「自他を見つめ気づく力」と「なすことによって学ぶ力」の育成に貢献している。
3	宗像 裕美	主査	三春町立岩江小学校	積極的に事務研に参加し、数々の役職を歴任しながら、事務職のキャリアアップ等に努めてきた。今年度福島県小中学校事務研究会学校事務研修会全体研修会にて発表した。総務・財務等に通じる専門職として、積極的に学校運営に参画している。特に、子どもアンケートの結果を予算に反映させたり、児童向け事務だよりを作成したりして、児童への指導に生かしている。
4	荒井真紀子	養護教諭	西郷村立熊倉小学校	日常的に児童の心身の健康管理に努めるとともに、児童の健康の保持増進を図るために、積極的に外部講師を招聘した健康指導を行ったり、児童会活動の保健活動を推進したりした。また、それらの実践を研究発表や研究収録等を通して幅広く発信した。
5	渡辺美千代	教諭	中島村立滑津小学校	学習指導では、授業の質を高めることを常に意識し、対話と協働を効果的に入れながら探究型の授業を実践することにより、学力向上に大きな成果をあげている。また、ミドルリーダーとして、後輩教員の指導・助言に加え、状況に応じて管理職への具申等を通して、管理職と職員のパイプ役としても優れた指導力・調整力を発揮している。
6	阿久津恵利子	主査	南会津町立田島小学校	「キャリア教育」等の学校経営ビジョンの具現化に向け、創意工夫された事務だよりの発行等、事務職としての専門性を生かしながら、積極的に参画している。また、運営ビジョンの具現化の一環として、インクルーシブ教育の実践の場として機能する事務室経営も新しく、これらにより子供たちの学びの充実につながっている。
7	野辺田真実	主幹教諭	いわき市立平第三小学校	小学校教育研究会や福島県書写書道教育研究会での活動、福島県教育委員会指定の研究校における勤務をとおして、学校内だけでなく、市内及び県内全域にその研究成果を波及させるべく努力し、成果を上げてきた。それらの成果を生かし、主幹教諭へ昇任した後にも、小学校教育研究会指導員、研究協力校での研究発表やいわき市教育委員会委嘱コンピューター活用委員会委員として、研究成果の市内全域の波及に努めている。

令和6年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員の部」受賞者一覧

No. 2

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
8	早乙女まゆみ	教諭	福島市立松陵中学校	「日産財団」の「理科教育助成」の対象校として、その研究実践における中心的な役割を担い、理科の授業を中心とし、関連する教科や総合的な学習の時間との関連を図りながら研究を推進した。地域人材や外部講師の積極的な活用、実践的な避難訓練など、放射線教育及び防災教育を企画・実践し、生徒が災害から主体的に身を守ることができる資質能力の育成を図り、「理科教育賞」（全国4校）の受賞に貢献した。
9	吉田 豊	主任主査	二本松市立二本松第一中学校	学校事務の充実に尽力することはもちろん、学校全体を見据え、教育活動を支える礎となることを意識して職務を遂行している。特に、子ども目線の業務改善、教職員の負担軽減等、学校全体のことを考え、学習環境の整備・充実に意を注いでいる。また、学校事務の共同・連携推進に努め、兼務する近隣の学校ばかりでなく、二本松市全ての学校の事務の充実に大いに貢献している。
10	善方 昭博	教諭	天栄村立天栄中学校	教育目標の具現化に向けて具体的かつ先を見通した教育活動を計画し推進するとともに、保護者との連携を図ったPTA活動の推進、教職員の働き方改革など多岐にわたって率先垂範し、ミドルリーダーとして活躍している。教科の指導力に優れ、研修主任を務めた際には、自己の夢の実現に向かう「天栄ならではの教育」の礎を築いた。
11	山澤 秀樹	教諭	棚倉町立棚倉中学校	保健体育主任としての深い知見と経験を生かしながら、生涯に渡り運動に親しむ生徒の資質・能力の育成に取り組んでいる。特に運動能力をスタッフと共に分析し、体力づくり課題解決プログラムを活用し成果を上げた。県南地区保健体育科の指導的な存在として講師や指導者を務め、指導技術・理論の普及と啓発の中心となっている。
12	渡部かおり	養護教諭	会津若松市立第三中学校	様々な校種での養護教諭や指導主事としての経験を生かしながら、歯科保健指導や、不登校及び特別な支援を要する生徒の対応に意欲的に取り組んできた。今年度は、SSRの運営に積極的に携わるとともに、望ましい生活習慣の重要性を生徒や保護者に伝え、出席率の向上に貢献している。
13	山口 郁恵	栄養教諭	西会津町立西会津中学校	栄養教諭として、児童生徒の心身の健康の保持増進と、健康マネジメント能力の育成のために、学校給食や授業等において、精力的に食育の実践を積み重ねている。また、町のケーブルテレビを活用した動画配信や健康リーフレットの作成・活用、地産・地消を大切にした取組など、地域に対する貢献度が非常に高い。
14	渡部 兼介	教諭	相馬市立中村第一中学校	中学校理科教育において卓越した指導力を発揮し、理科のコアティーチャー等を複数年務めるなど、福島県の理科教育の推進に功績を残してきた。校内においても、学年主任として広い視野をもって学年をまとめ、的確に対応している。

令和6年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員の部」受賞者一覧

No. 3

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
15	西田 直人	教諭	福島県立福島南高等学校	<p>教務主任として、平成4年度より施行された、学習指導要領によるシステム改革を中心になって行い、新しい学習指導要領に備えた準備や進行管理及びコロナウィルス感染対策を含めた新しい入学者選抜業務など、学校教務の中心的な存在として教職員を導いた。</p> <p>さらに、演劇部を令和元年度と令和5年度に2度、春季全国大会へ導いたほか、演劇の専門的な知見を生かし、「生徒の『自分の考えや思いを表現する力』『他者の考えや思いを理解する力』の育成」に貢献している。</p>
16	小野寺洋子	教諭	福島県立白河高等学校	<p>国語科教諭として綿密な教材研究のもとで学習指導を行い、生徒の学力を向上させている。生徒の性格、進路希望状況等を適切に把握し、自己実現に向けた意識を高める集団づくりを行っている。学年主任として、令和5年度の卒業生のうち118名を国公立大学に合格させ、例年のない実績を残したほか、同年度には演劇部顧問として第56回東北地区高等学校演劇発表会への出場を果たした。</p>
17	宮田 貴志	教諭	福島県立会津学鳳高等学校	<p>保健体育科教諭として、生涯にわたって健康な生活を送れるよう発達段階や個人の特性に応じた保健体育の指導を行い、ICT機器も積極的に活用したり、協働的な活動を取り入れたりなどの工夫を行っている。陸上競技の指導において、技術力と同時に人間的な成長も必要であるとの信念を持ち指導を行っている。全国高等学校総合体育大会において入賞する生徒を輩出し、本県の競技力の向上の一翼を担っている。</p>
18	伊藤沙緒里	教諭	福島県立いわき総合高等学校	<p>生徒の資質能力を伸ばさせ、地域との連携による学びの環境づくりを推進する業務状況は他の教員の模範である。美術科教諭として、授業を工夫し、公立美大への進学実績を重ねるなど、優れた学習指導に取り組んでいる。また、文部科学省キャリア教育優良校を受賞するなど、総合学科推進部主任としてキャリア教育と探究活動において校務に貢献している。</p>
19	日野 有里	教諭	福島県立須賀川支援学校	<p>中学部国語科の指導では、実態の多様な生徒に応じてICT機器の活用とオンライン授業を積極的に行うとともに、丁寧な生徒指導により、学力の向上と不登校の改善、及び校内の指導体制の構築に貢献している。中学部教務主任として、円滑な学部運営と、各学部等と連絡調整及び教員の育成に努めるとともに、地域支援を推進し、地域の特別支援教育の充実に尽力している。さらに、本校の学びの変革及び働き方改革に向けた現状分析と課題解決に向けた企画・実行力を発揮しており、本校の要となる存在である。</p>

令和6年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「若手教職員奨励の部」受賞者一覧

No.1

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
1	小島 望	教諭	郡山市立金透小学校	深い教材研究のもと、児童の問いを大切にし、問いについての考えが深まり高まる授業を展開している。研究教科である国語科のみならず他教科においても児童主体の授業を展開している。授業の基盤である学級経営においても、互いの個性を尊重し合う学級集団を創り上げている。
2	難波 元生	教諭	福島市立吾妻中学校	学級担任として、生徒に寄り添いながら、人間的な関わりの中で望ましい成長に導くとともに、進路指導主事と生徒指導主事を4年連続で担当している。また、部活動での実績も残している。特に、教科指導では、授業の中で学びのコーディネートに向けた教材研究に熱心に取り組み、実践を積み重ねている。若手教職員として十分な力量がある。

令和6年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員（団体）の部」受賞団体一覧

No.1

No	教職員団体名	代表職名	氏名	推薦理由・実績
1	福島市立三河台小学校教職員	校長	笠原聡美	教職員が「共有・協働・共感」することを大切にしながら研究を進めている。「求める子どもの姿の共有」「チームで考え授業を創り上げること」を研究の柱とし、土台としての「雰囲気づくり」も大切にしている。それらを通して、教員の授業力向上、児童が主役の授業づくりに努めている。
2	福島県立田村高等学校教職員	校長	渡邊 亮	「生徒の多様な進路希望に対応した教育環境の整備と地域連携により生徒の可能性を引き出す」をスクールミッションに掲げ、教職員が一体となって、同じベクトルで進んでいる。数年前から外部のリソースを積極的に取り入れたことが、生徒の成長や教員の資質向上に繋がった。その結果として、最近は多くメディアに取り上げられ、更には今年度の入学倍率の上昇など学校の活性化に結び付いた。